



栢豪洋短大長より卒業証書を授与される卒業生

卒業式・修了式II

第13回医療短大卒業式/第12回医療短大専攻科修了式
**福岡医療短期大学卒業生92名、
 同専攻科から修了生10名に学位授与**

福岡 岡医療短期大学の第13回卒業式ならびに第12回専攻科修了式が3月10日午前10時から福岡歯科大学本館講堂で執り行われ、歯科衛生学科76人、保健福祉学科16人の卒業生に対し栢豪洋短大長より卒業証書が授与されました。また、専攻科口腔保健衛生学専攻の10人は、修了証書を授与されました。さらに、独立行政法人大学評価・学位授与機構の定める学修成果・試験の審査に合格し、「学士(口腔保健学)」の学位を授与されることとなり、学位記も併せて伝達されました。



会場入口で一緒に学んだ仲間たちと記念撮影



答辞を読む、卒業生代表の保健福祉学科 石原彩花さん



保健福祉学科の謝恩会



歯科衛生学科の謝恩会

専攻科学位取得者

- ・岩下 望 ・空田 加奈子
- ・上原 由貴 ・高島 朋子
- ・片淵 瑞穂 ・中島 綾子
- ・國師 奈保子 ・中村 恵理
- ・小園 知佳 ・若村 歩

表彰者(短期大学)

学業成績最優秀者

- 歯科衛生学科
【理事長賞】 永岡 秀子
【短大賞賞】 有働 聖菜・城山 綾乃
- 保健福祉学科
【理事長賞】 増田 義弘
【短大賞賞】 石原 彩花

第20回 歯科衛生士国家試験結果

**2年連続の合格率100%。
 学生、教員の努力が実る!**

3月28日、厚生労働省から「第20回 歯科衛生士国家試験」の結果が発表されました。福岡医療短期大学・歯科衛生学科からは卒業生76人(既卒者0人)が受験し、合格者は76人、合格率は100%でした。ちなみに全国の平均合格率は96.5%でした。

昨年度は、国家試験対策として、国試問題集の出題範囲を限定した演習試験を15回実施し、各回の成績不振者(約20名)に対して、水曜・金曜日の放課後と土曜日に補習を行いました。また、演習ならびに模擬試験の成績不振者には冬期休暇中はもとより、国家試験直前まで特訓補習を実施しました。今回の成果はこうした努力によって得られたものと思います。

第104回 歯科医師国家試験結果

3月22日、厚生労働省から「第104回 歯科医師国家試験」の結果が発表されました。全国平均としては、受験者3,378人中、合格者は2,400人、合格率は71.0%という中、福岡歯科大学からは新卒者97人及び既卒者25人、計122人が受験し、82人が合格しました。合格率は新卒で72.2%、既卒と合わせて67.2%と不本意な結果となりました。今回の結果を反省材料として、次回国家試験全員合格に向けて努力を始めています。再挑戦の皆さん、在学生の皆さんの奮起を期待します。

平 成22年12月より本学においてe-learningシステムが運用され始めました。平成20年度、戦略的・大学連携支援事業」に選定された取組「口腔医学の学問体系的確立と医学・歯学教育体制の再考」の一環です。本システムは、学生がネット上の口腔医学用教材にアクセスし、より便利に自己学習できるようにするものです。そのために本学の学生と教職員全員に対してアカウントを発行し、それによって教職員はネット上での教材作成が、学生はその教材

の利用が可能になりました。本システムが目指しているのは、現在の歯科医学教育を時代にマッチした口腔医学教育として再編し、連携大学全体で共有し、口腔医学の知識定着に用いることができるようにすることです。本システムが全面的に稼働すれば、口腔疾患と全身疾患との関連について十分な知識を持ち、口腔ケアを含む口腔疾患の予防・治療を行える医療人の育成に大きく寄与することでありましょう。

また、本学の学内LAN、無線LANアクセスポイントも設置され、利用には使用パソコンへ認証のための証明書のインストールが必要(1階の学生ホールや各講義室において無線LANの利用が可能となりました。さらに、講義室の机の下にPC使用のための電源コンセントを敷設し、ノートパソコンの学業利用を容易にしました。

現在、学内LANからの利用のみに限定されていますが、利用可能な方はぜひ <http://fdccal.student.tdc-net.ac.jp/websec41/コアカセスして>、新しいe-learningシステムを体感してみてください。

教育環境

**今後の教育効果に期待
 本学「e-learning」システムが稼働開始**